

今月は11月23日にかごつまふさと屋台村の『秋の大収穫祭』の一環として、『おきのえらぶ島フェア』を開催しました！

開催の目的は、①来島者増を目指した観光PR、②おきのえらぶ産商品の宣伝・販路拡大、③おきのえらぶ島のイメージ定着、の3つでした。

イベントでは、特産品販売やおきのえらぶ島の酒造3社（沖永良部酒造・新納酒造・原田酒造）と“ミス奄美黒糖焼酎”による黒糖焼酎振る舞い酒。和泊町企画課安田さんによるおきのえらぶ島の魅力を余すことなく伝えた観光PRと、『おきのえらぶの西郷さん』のPR。また、



沖永良部の特産品コーナーにも
客足が絶えませんでした

笑顔ではつらつとした“琉球國祭り太鼓鹿児島支部”の演舞、和泊町喜美留出身の入村隆宏さんによる三線ライブなどのステージもあり、大いに盛り上がり、しっかりおきのえらぶ島のPRをすることができました！

昨年度に続き2回目でしたが、昨年度の評判が良く、今回はかごつまふさと屋台村の運営主体である村民会からぜひ開催していただきたいとお声掛けをいただき、『秋の大収穫祭』の大とりとして開催することとなりました。

アドバイスをしてくださった方々、ご協力していただいた皆様に深く感謝いたします。



ミス奄美黒糖焼による
振る舞い酒

連載 No.64

にし けいよう
西経良
presents

うがみやぶら
(こんにちは)

鹿児島事務所です！

かごつまふさと屋台村で、『おきのえらぶ島フェア』を開催しました！



迫力ある
琉球國祭り太鼓
鹿児島支部の演舞

来年度の開催は未定ですが、今回のイベントきっかけで、沖永良部島の商品を買ってくれたり、来島してくれる方がいらっしゃれば、本町をはじめ沖永良部島に還元できたということなので嬉しく思います。それではまた来月号まで！ どうくさしーきばていたぼりよー！

鹿児島事務所って
どんなところ？

知名町鹿児島事務所は鹿児島における知名町の拠点施設として各種業務を行っています。また、知名町というブランド名を広めるため、物産展や各種イベントを通じて知名町をアピールしています。

活動紹介は
Facebook
ページをチェック！



仕事と介護の両立に悩んだとき読む本
山川 仁／著（日本能率協会マネジメントセンター）

親が、脳梗塞で倒れてしまった、転倒して骨折してしまった、認知症になってしまった……。そんな時に、仕事をやめず、介護と両立させるために必要な知恵と心構え、具体的な解決策を、介護コーディネーターの著者が紹介する。

自分で考える子になる「こども手帳術」

星野 けいこ／著（日本実業出版社）

動かせない予定を手帳に直接書き、やることはフセンに書いて貼るだけ！子どもが自分で考えて、自分のことができるようになる「こども手帳術」を紹介する。手帳リフィル（PDF形式）のダウンロードサービス付き。

問 町立図書館 ☎(93) 4356 <http://www.china-lib.jp/>



ケータイで
読みたい本を
Let's 検索！

